

令和4年度 大阪府 国民健康保険事業 決算概況のポイント

1 単年度収入の構成は、公費(国費及び府費)が約39%、事業費納付金(保険料等)が約33%、前期高齢者交付金(他保険者からの支援金)が約27%

・公費(国庫支出金、特別高額医療費共同事業交付金、府一般会計繰入金)	3,197億74百万円(39.12%、対前年比1.09ポイント増)
・事業費納付金(保険料等)	2,725億59百万円(33.34%、対前年比1.06ポイント増)
・前期高齢者交付金	2,243億84百万円(27.45%、対前年比2.19ポイント減)

※ 国庫支出金(2,619億82百万円)の内訳

療養給付費等負担金1,698億19百万円、高額医療費負担金81億71百万円、特別高額医療費共同事業負担金5億34百万円、
 特定健康診査等負担金8億63百万円、普通調整交付金569億96百万円、特別調整交付金170億90百万円、保険者努力支援制度交付金85億8百万円

2 単年度支出の構成は、保険給付費等が約80%、後期高齢者医療への支援金が約13%、介護保険への納付金が約5%

・保険給付費等交付金及び特別高額医療費共同事業	6,632億40百万円(80.13%、対前年比0.72ポイント増)
・後期高齢者支援金等	1,075億23百万円(12.99%、対前年比0.06ポイント減)
・介護納付金	432億86百万円(5.23%、対前年比0.18ポイント増)

3 単年度収支差は、102億88百万円の赤字

**基金繰入金(2億5百万円)、財政安定化基金貸付金返還金(50百万円)、昨年度繰越金(192億18百万円)の活用、
 基金積立(12億94百万円)後の次年度繰越額は、78億91百万円**

- ・次年度への繰越額(78億91百万円)は、令和4年度末における「形式的な」資金収支差。
- ・療養給付費等負担金、退職者医療交付金及び高額医療費負担金は、年度の初めに当初交付決定し、年度中に数回に分けて交付され、額の確定及び精算は翌年度(令和5年度)に行う。このため、概算交付分が過大となっていた場合は、返還額が生じる。

療養給付費等負担金	返還額	45億90百万円
退職者医療交付金	返還額	47百万円
高額医療費負担金	返還額	▲71百万円

返還額合計 45億66百万円

⇒ 大阪府分の令和4年度の実質的な歳出規模は、8,335億49百万円(8,289億83百万円+45億66百万円)となり、
 収支差引残は、33億25百万円(0.4%)の黒字。

※ 出典:事業年報B表(令和6年3月6日時点)

※ 単位:百万円、%(小数第2位まで) 単位未満四捨五入により合計値は合わない場合がある。

令和4年度 大阪府内 43 市町村総計 国民健康保険事業 決算概況のポイント

1 単年度収入の構成は、都道府県支出金(普通交付金含む)が約 71%、保険料収入が約 19%、一般会計繰入金が約 10%

・都道府県支出金(うち普通交付金)	6,625 億 44 百万円(6,469 億 78 百万円)70.67%(対前年比 0.22 ポイント減)
・保険料収入	1,756 億 39 百万円 18.73%(対前年比 0.38 ポイント増)
・一般会計繰入金	970 億 79 百万円 10.35%(対前年比 0.22 ポイント増)

2 単年度支出の構成は、保険給付費が約 68%、国保事業費納付金が約 29%、総務費が約 1.7%

・保険給付費	6,360 億 71 百万円 68.18%(対前年比 0.51 ポイント減)
・国保事業費納付金	2,725 億 59 百万円 29.22%(対前年比 0.44 ポイント増)
・総務費	156 億 99 百万円 1.68%(対前年比 0.06 ポイント増)

3 純資産(資産－負債)は、黒字 41 市町村(510 億 51 百万円)、赤字 2 市町村(▲11 億 5 百万円)

うち、収支差引額では、黒字 42 市町村(167 億 41 百万円)、赤字 1 市町村(▲10 億 25 百万円)

単年度収支差は、黒字 23 市町村(66 億 93 百万円)、赤字 20 市町村(▲20 億 43 百万円)

- ・単年度収支差の黒字は、3年度 58 億 19 百万円 → 4年度 66 億 93 百万円(8 億 74 百万円 15.02%増)となっている。
- ・単年度収支差の赤字、20 市町村のうち 19 市町村は、前年度繰越金等の活用により収支差引は黒字となっている。
- ・純資産は、3年度 452 億 86 百万円 → 4年度 499 億 45 百万円(+46 億 59 百万円 10.3%増)となっている。

※基金等保有額及び次年度繰越額の増減について

基金等保有額は、3年度 316 億 12 百万円 → 4年度 343 億 27 百万円 (+27 億 15 百万円 8.59%増)

次年度繰越額は、3年度 151 億 79 百万円 → 4年度 167 億 41 百万円 (+15 億 62 百万円 10.29%増)。

⇒市町村総計としては、資産が増加するとともに、累積赤字は縮減している。

※ 出典:事業年報B表(令和6年3月6日時点)

※ 単位:百万円、%(小数第2位まで) 単位未満四捨五入により合計値は合わない場合がある。